

# シンポジウムの実施結果① 関東

## 関東「介護人材確保シンポジウム」～魅力ある介護業界と、基金事業の活用を考える～

**キーワード：** 週休3日制導入、ICT（介護記録音声入力システム）の活用

介護人材確保に向けた基金事業の活用について、施設関係者、行政担当者、福祉人材センター、就職希望者、企業などを対象に、基金事業の認知度の向上、及び事業者等の期待や要望事項の収集を目的として実施。

### <実施概要>

日時：2018年1月30日（火） 13:30～17:00

場所：TKPガーデンシティプレミアム京橋 ホールA

参加者：185人

\*主催：みずほ情報総研

\*後援：関東信越厚生局

### <シンポジウムの流れ>

#### 前半：講演（40分）

- (1) 基調講演 「介護人材の確保について」
- (2) 講演① 「ユニットケア推進と週休3日制導入の取組み」
- (3) 講演② 「ICTを活用した特別養護老人ホームの実践」

#### 後半：パネルディスカッション（120分）

「魅力ある介護業界と、基金事業の活用を考える」

昭和女子大学教授

社会福祉法人 光誠会 理事長

社会福祉法人 スマイリング・パーク 理事長

栃木県保健福祉課 係長

埼玉県福祉人材センター センター長

兵庫県立大学大学院客員教授

株式会社スターパートナーズ 代表

北本 佳子氏

古口 誠二氏

山田 一久氏

石井 達也氏

龍前 航一郎氏

岡田 太造氏

齋藤 直路氏



## シンポジウムの実施結果① 関東

- パネルディスカッションでは、介護人材確保に向けて、栃木県および埼玉県福祉人材センターの報告を出発点として、
  - i) 人材センターや行政、地域との連携した取組み
  - ii) 基金事業を活用した取組みの二つ切り口から議論を進めた。先進的な取組みを法人単体ではできなくとも、行政や福祉人材センターとの連携によって推進できないかという問題意識によって議論が行なわれた。

### シンポジウム参加者アンケート結果より

#### ○講演

- 「週休3日において、管理者クラスの考え方が重要であることを痛感させられた」
- 「ICTの活用が役に立った、入力時間や情報共有時間の削減方法などが知れて良かった」  
などのご意見を頂いた。

#### ○パネルディスカッション

- 「福祉人材センターの連携というのが新鮮だった」「行政と地域との連携の重要性が認識できた」
- 「さまざまな立場の人の意見を聞いて参考になった」
- 「基金事業について始めて知った。告知が足りないのではないか」  
などのご意見を頂いた。